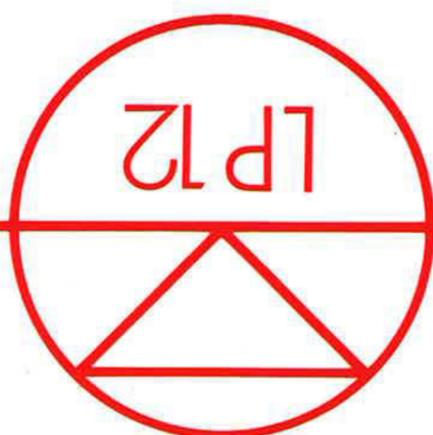


SONDEK LINN



speakers



ISOBARIK DMS/PMS ¥450,000(1本)

アイソバリックDMS/PMSは6個のドライブユニットで構成され前面にトゥイーター・ミッド・ウーファが取り付けられさらにユニットの反作用による振動を打ち消すため前面にとりつけられているのと同じトゥイーター・ミッドが上面にもとりつけられています。さらにアイソバリックドライブのウーファがキャビネットの内部に取り付けられています。壁の近くにセッティング。専用台を使って、グラツキを防ぎます。

型 式	3ウェイ 6スピーカー 密閉アイソバリック型
使用ユニット	ウーファー：2×230×330フラットコーン型 ミッド：2×110mmベクストレーンコーン型 ツイーター：2×19mmソフトドーム型
クロスオーバー	375Hz, 3kHz
再生周波数帯域	20~20kHz±1.5dB
インピーダンス	4Ω
実効入力	100W(ミュージックソース)
出力音圧レベル	86dB/1W
	ウォールナット
外形寸法	380(W)×760(H)×410(D)
重量	43kg

※専用チャンネルバイザーAKTIV ¥380,000を使用してマルチアンプ駆動が出来ます。

アイソバリック理論

今日のスピーカーシステムには密閉、パスレフ、後面開放、平面・バツフル型等いろいろな方式がとられています。それらには常に共通した問題があります。それは全てのユニットが多少にかかわらず、私たちが聴こうとしている音場のためではなく、密閉箱内の空気負荷ならびに、後面の空気負荷のために多大なエネルギーが失われてしまっていることです。もし振動板の後面負荷が常に一定を保てるような方式があるならば、アンプから大切に送られてきた微細な信号は強大な後面負荷を気にすることなく自由自在に振幅出来ることとなります。



ISOBARIK SARA ¥160,000(1本)

SARA9はリンが特許を持つアイソバリックドライブシステムを採用した密閉型2ウェイのコンパクト・スピーカーです。バツフル板は、その為に特にデザインされた強化プラスチック製です。またキャビネットは高密度なチップボードで作られて、その上に高密度の張り板で仕上げられています。壁の近くにセッティング。専用台を使って、グラツキを防ぎます。

型 式	2ウェイ 3スピーカー 密閉アイソバリック型
使用ユニット	ウーファー：2×200mmベクストレーンコーン型 ツイーター：19mmソフトドーム型
クロスオーバー	2.5Hz
再生周波数帯域	60~20kHz±3dB2m
インピーダンス	4Ω
実効入力	70W(ミュージックソース)
出力音圧レベル	86dB/1W
キャビネット仕上	ウォールナット
外形寸法	340(W)×430(H)×240(D)
重量	14.5kg

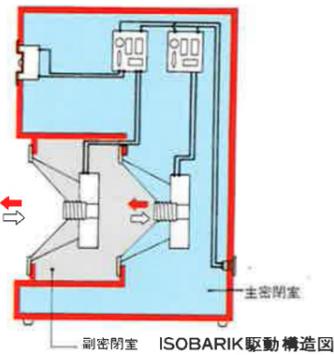
※ツイーターは180μSECのタイムディレイ回路をスピーカーで初めて採用。



KAN ¥70,000(1本)

KANは密閉型2ウェイの小型スピーカーでアイソバリックDMS/PMS、SARA9の開発技術が活かされ小型にもかかわらずパワフルな再生を可能にしています。壁の近くにセッティング。専用台を使って、グラツキを防ぎます。

型 式	2ウェイ 2スピーカー 密閉型
使用ユニット	ウーファー：110mmベクストレーンコーン型 ツイーター：19mmソフトドーム型
クロスオーバー	3kHz
再生周波数帯域	130~16kHz±3dB2m
インピーダンス	8Ω
実効入力	50W(ミュージックソース)
出力音圧レベル	86dB/1W
キャビネット仕上	ウォールナット
外形寸法	190(W)×305(H)×165(D)
重量	4.5kg
備 考	グリルは取りはずしが出来ません



「より小さいキャビネットで、より低い低音再生をめざす」リンアイソバリック方式は、2個の同じウーファーとネットワークと特殊なキャビネットによってまさにこの夢を現実化した画期的なスピーカーシステムです。

いかなる大型システムを使っても非常にあいまいな音階しか聞くことが出来なかったピアノ、パイプオルガン、コントラバス等の重低音部ははっきりとした音階が聴きとれます。是非大型フロアシステムと聴き比べて下さい。

リン・ポイント・アトハイス

1 HiFiの配線では、最も重要なセッティングは極性チェックです。電源コンセントの極性はチェッカー、テスター等で必ずあわせて接続して下さい。聴感であわせる場合は、入力側から出力側に向けて、一つずつあわせて下さい。ただし、ケーブル類の方向性が逆に接続されていた場合、大変間違いやすい事がありますので、やはり出来るだけチェッカーをご利用下さい。

2 ターンテーブルは、少しでも軽量かつ堅牢で、コンパクトな台にグラツかない様にセッティングして下さい。重いラック、ブロック、石板、ガラス等はお進め出来ません。指定ラックS.O社Z021を使用下さい。

3 MC用トランス、プリアンプ、プリアンプ電源トランス、その他微少レベルの信号を増幅させる部分には、軽い板テーブル等をお使い下さい。やむを得ないラックを使う場合には、仮にカセットケース、発泡スチロールなどの軽い物を下に敷くだけでも効果があります。決してプリアンプ、パワーアンプ、チューナー等を積重ねて置かない様にして下さい。S.O社のスタックスタンド(Z032、033)を使用下さい。

4 多くのスピーカー・ケーブル、ピン・コード類には聴感上、方向性があります。方向性を明記したケーブルを使用するか、入口に近い所から順に聴感上の比較をした上で正しい方向に接続して下さい。

5 スピーカーのセッティングは前後左右にグラツかない様にしっかりと、スピーカーの四隅の角付近に点接触させて下さい。ブロックを積重ねたりした場合、大変グラツキやすくなりますのでご注意下さい。

6 一組のスピーカーだけを、室内にセットして下さい。もし同じ室に他のスピーカー等が置かれてしまうと、演奏中の音に対して私達の子想を遙かに上回る音質的及び音楽的劣下を起します。この問題は、スピーカーに限らずヘッドホン、マイク、アラーム時計、電話機等、振動板をもつ機器について同じ事が言えます。(シングル・スピーカー・デモンストレーション)

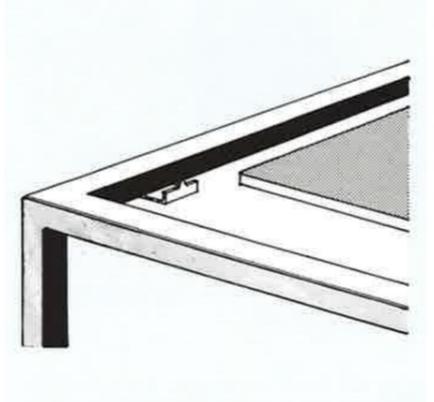


新しいプレーヤー台の発想



LINNの指定するプレーヤー台S.O社のZ021、重要な点。

1. 軽量
2. 堅牢
3. 小型
4. 接地を少なく
5. グラツかない



INDEX STAND(高さ500)	¥14,000(1本)
天板240(W)×180(D)底板320(W)×320(D)	
KAN II STAND(高さ600)	¥19,000(1本)
天板190(W)×160(D)底板400(W)×300(D)	



LINNのスピーカーを100%生かすための高剛性構造。上部スピーカー接触部分、下部フローア接地部分とも、スパイクによるピン・ポイントの足が付属。

SARA STAND(高さ510)	¥22,000(1本)
天板250(W)×210(D)底板450(W)×310(D)	
DMS STAND	¥29,000(1本)
380(W)×410(D)×230(H)	

オプション



VALHALLA KIT ¥50,000(取付工費別途)

NEW LP12には、新しい電源システムが内蔵されています。従来のLP12および、他メーカーのサーボを使用しないプレーヤーは、家庭に送られてくるAC100V(50Hz, 60Hz)の電源で直接モーターを回転させていました。現実には、1. 電圧の変動 2. 電源周波数の変動 3. 電源周波数の波形歪等の諸問題により、かなり音質的に影響を受けていました。以前よりアンチ・サーボモーター思想のリンプロダクト社では、この度、そのポリシーを変えず上記の問題点を解決すべく水晶発振による新しい電源システムを内蔵しました。この電源システムは、私たちの想像をはるかに越えた音質の向上をなしてあげています。ストップ時にも微少の電流が常に流れるように設計されていますので、カートリッジ、トーンアームを含めたプレーヤーシステム全体にひょうにわずかですが、プリ・ヒーティングの役目も果しています。

NIRVANA KIT ¥20,000(取付工費別途)

LINN SONDEK LP12は、基本的には何ら変更されることなく永年に渡り世に送り出されてきました。ここにご紹介いたします「ニルバナ キット」は、すでにご使用いただいているLP12のパーツ類を、基本設計を変えずに、より強度のある優秀なものに取り替えていただくためのものです。リンプロダクト社では、より優れたパーツが開発される度にLP12に採用してまいりました。それらを一定数まとめてパーツ・セットとして発売したのが「ニルバナ キット」です。(製品番号No.31826以前のLP12にはぜひお勧めいたします。)左記の「ニルバナ キット」と共にお取り付けに出来ます。現在のNEW LP12と同等の性能を得ることが出来ます。

「ニルバナ キット」の取付け工費 (送料込み)	
ニルバナ キット	¥15,000
ニルバナ キット	¥15,000
ニルバナ、ニルバナ同時取付け	¥20,000
ニルバナ、ニルバナ同時取付け及びオーバーホール	¥30,000

※アームの取付けに関しては、別途お見積りいたします。

<主要なパーツ>

スピンドル・オイル	¥1,000
ドライブ・ベルト	¥6,800
ターンテーブル・マット(フェルト)	¥4,200
アームボード	¥6,800
〃 (穴あき)	¥10,000
45回転アダプター(ベルト付)	¥23,000

※取付、修理等の場合、必ず、アウターブラター、トーンアームはご自宅に保管して下さい。

試聴室(要予約)



日本総代理店 株式会社 オーデックス・ジャパン
〒113 東京都文京区湯島1-2-10-203 ☎03(251)9781



LP 12(アームレス)

チーク (AFROMOSIA) ¥230,000

LP12は精密加工された33回転シングルスピードのマニュアルプレーヤーです。理想的なサスペンション機構は振動やノイズを排除し、極めて加工精度の高いベアリング機構とあいまって、LPレコードの情報を最大限に引き出します。また、水晶発振による電源システム「バルハラ回路」は、電圧の変動、電源周波数の変動、波形歪み等の諸問題を解決し、音質の向上をなしてあげています。LINNは、製品のライフを最低25年と考え、たとえ10年前のLP12であっても、ある程度の費用で現行のものと同等の性能を得られるようグレード・アップでき、高レベルの性能を誇るだけでなく、信頼性においても完璧に適応しています。しかし、何よりも知って頂きたいのは、このLP12がもたらす《豊かな音楽性》。そのためには、あなたも従来最良と信じていたターンテーブルと聴きくらべてみてください。

cabinet variations



ウォールナット (WALNUT) ¥250,000



ブラック (BLACK) ¥250,000

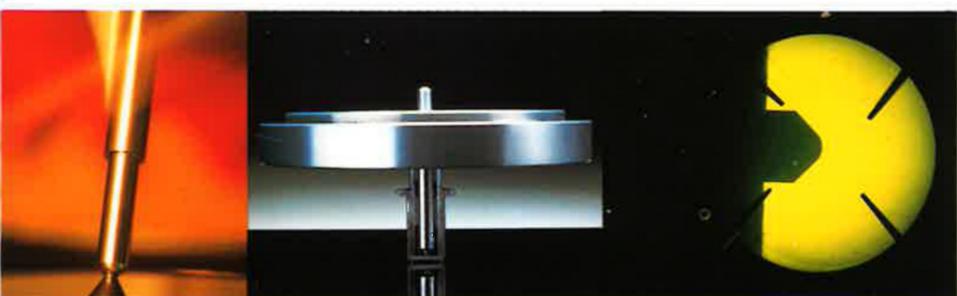


ローズウッド (ROSEWOOD) (中止) ¥290,000

キャビネット
アフロモシア、ウォールナット、ブラック・ローズウッドとも低共振設計。ムクの木材使用（一般に使われる合板は音質上の理由で使っていません）。クリア・ダストカバー付属。

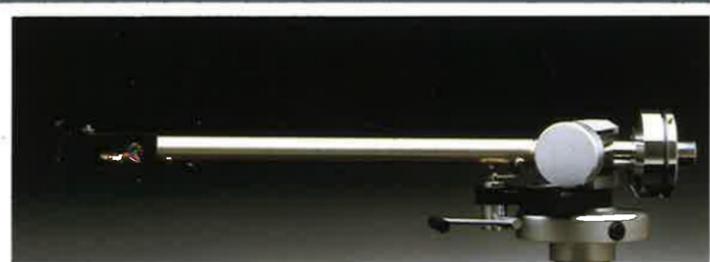
外形寸法 重量
W445×H145×D349mm、 12.5kg

mechanism

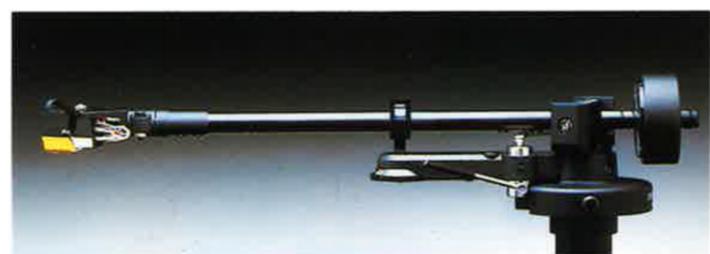


- ベアリング機構
シングルポイント オイルバス方式
スピンドルは、14工程に及ぶ切削、焼き入れ加工。
- モーター
フィリップス社製の小型ローノイズ24極シンクロナス高トルクモーター。
- バルハラ電源
水晶発振により、電源の安定化及び低歪化。プリ・ヒーティング効果。フェザータッチ・スタータスイッチ採用。
- ターンテーブル
直径305mm、重量4.1kg。非磁性重鉛アルミ合金ダイキャストを各々3-12週間のユージングを間に6工程の削り出し（合計6ヵ月以上）。二重構造のフラッターは、固定共振をキャンセル設計。加工精度2mil。フェルト・マット付属。
- 駆動方式
ベルトドライブ方式。ベルトはクロブレック単一材質の削り出し。プーリーはモーターシャフトと 体かん合（切削加工精度10mil以内）
- シャーシ
非磁性ステンレス・スチール。ハム防止。サテン仕上げ。モーターノイズの機械エネルギー拡散。
- サブ・シャーシ
一枚板リブ付きプレス加工。焼付エナメル塗装。3点スプリング支持によるフローティング機構。
- 電源/消費電力
AC100V、50/60Hz(切替不要)。水晶発振による電源システム「バルハラ回路」内蔵。消費電力12W。

tone arms



LVII ¥90,000 ブラック ¥100,000



LVX ¥60,000 (中止) BASIK PLUS(ヘッドシェル固定型) ¥50,000

リンイトックLV IIは(LP12と同レベルのポテンシャル)を主にデザインされました。設計上最も重視された点は、ターンテーブルとカートリッジのあいだで、正確に機械的な結合を保つための全体的な高剛性です。超高性能トーンアームにもかわらず、針圧とインサイドフォースキャンセラーのダイヤルを調整するだけで簡単に正確なセッティングが可能です。リンLVXは、LVIIの設計思想を極力そこう事なく、コストダウンを計っております。アームチューブはストレート型で非常に高剛性です。ヘッドシェルは、高剛性の金属ネジに依って強固に固定されております。高性能カートリッジの特性をいささかもそこう事なく、広い範囲にわたるカートリッジに適用されます。英国内に於けるベストセラー・アーム。リン・プロダクト社は、常に皆様がおオーディオ装置を選ぶ時デザイン、流行、知名度ではなく、実際取付けた上で1対1のフェアな比較試験を必ずおすすめしております。トーンアームも決して例外ではありません。同価格のものだけでなく、より高価なアームとも是非比較試験して下さい。

LP12とのベストマッチングとして設計されてはおりますが、同時に一般の高性能ターンテーブルでも、また高度なパフォーマンスを得る事が出来ます。

仕様	LVII	LVX
型式	ダイナミックバランス	スタティックバランス型
ヘッドシェル	固定型	専用シェル(六角レンチにて固定)
全長	284mm	284mm
有効長	229mm	229mm
オーバーハング	18mm	18mm
適合カートリッジ重量	2-15g	2-10g
針圧範囲	0-3g(0.1ステップ)	0-3g(0.1ステップ)
アーム重量(アームレス含)	605g	430g
実効質量	11.5g	12g

cartridges

TROIKA ¥240,000 K18 ¥65,000 K9 ¥35,000は別紙参照。



KARMA ¥170,000(MC型)
新開発のKARMAは、高価なソリッドアルミニウム合金削り出しのボディにより、性能を極端に低下させる不用共振をおさえ、より確実なヘッドシェル部分との結合を実現させました。マグネットアセンブリにより高品質な磁石と新設計のポール・ピースを採用し、ボディにボルトで強固に固定されております。

周波数特性	20~20kHz(±1dB)
出力	0.2mV
チャンネルバランス	±0.5dB
チャンネルセレーション	30dB
コンプライアンス	12×10 ⁻⁶ cm/dyne
針圧	1.5-1.6g
針先	0.2×0.8mil
自重	6.0g
針交換価格	¥115,000



ASAKA ¥70,000(MC型)(生産中止、後継機種ASAKA ¥95,000)
一般の設計基本と違い他のMCカートリッジと最も異なる点はそのボディ・設計にあります。カートリッジとヘッドシェルをしっかりと結合させる為に異常な程の強度と剛性をあたえていることです。このASAKAは高剛性プラスチックの採用と共に、非常に幅広いボディデザインにより、特に取付ネジ穴部分の強度を高めています。

周波数特性	10-50kHz(±3dB)
出力	0.2mV
チャンネルバランス	±0.5dB
チャンネルセレーション	27dB
コンプライアンス	12×10 ⁻⁶ cm/dyne
針圧	1.5-1.7g
針先	0.2×0.8mil(楕円)
自重	6.0g
針交換価格	¥50,000

ASAKA→ASAKAグレードアップ針交換価格 ¥70,000



BASIK ¥10,000(MM型)(中止、後継機種 K5 ¥15,000)
Linnの音をより手軽に楽しんでいたがために設計されました。Basikのデザインは、前出のASAKA開発の考え方や技術が活かされ、MM型でありながらもボディの強度が高く、スタイラス部分も非常に強固に固定されております。

周波数特性	30~20kHz(±1.5dB)
出力	3.38mV
チャンネルバランス	±0.98dB
チャンネルセレーション	28dB
コンプライアンス	2g
針圧	0.6mil円錐
針先	0.6mil円錐
自重	5g
針交換価格	¥5,000(交換針)

LINN PRODUCTSは提案します

バランスの良く取れた中クラスのオーディオシステムは、間違った組合せによる高価なシステムよりも、はるかに音楽を楽しく聞かせてくれます。一般に行なわれている組合せ例として、まずスピーカーに入力側と比較して高クラスのものを選んで場合、入力信号の微小な歪まで同時に音楽に混入されて、ハッキリと再生してしまいます。

歪の多いAMラジオ放送は小さなラジオで聞いた方が、ずっと音楽が楽しく聞こえるのと同様、秀れたスピーカーにも、よりグレードの高い入力ソースを送らなければ、音楽ではなくオーディオ装置の癖ばかり気になってしまいます。グレード・アップすることによって本来の音楽の楽しみを忘れてしまう最大の原因はここにあります。総合オーディオ・メーカーとしてのリンプロダクト社が、お客様に対して常にお勧めしているオーディオ・コンポの選び方を下記にご紹介いたします。

1. ターンテーブル
2. トーン・アーム
3. カートリッジ
4. プリ・アンプ
5. パワー・アンプ
6. スピーカー

と入力側から、より優れたものを組み合わせる事によって、初めて本当の音楽を楽しんでいたいただけます。また、有名ブランドの評価には取らわれずに、フェアな1対1の比較のみ、コンポの組合せを選んで下さい。

